

令和8年度 500・550歳野球実施細則変更新旧対照表

(旧) 変更前	(新) 変更後	備考
<p><u>2 ベンチ及び攻守</u></p> <p>全国・全県(1) 組み合わせ番号の若い番号のチームを一塁側とし攻守は当該試合の球審の立会のもと、トスで攻守を決定する。 ※特別ルールブック P5 ㊟</p>	<p><u>2 ベンチ及び攻守</u></p> <p>全国・全県(1) 組み合わせ番号の若い番号のチームを一塁側とする。 ただし、1チームが2試合続けて行う場合はベンチの入れ替えは行わない。 攻守は当該試合の球審の立会のもと、トスで攻守を決定する。 ※特別ルールブック P5 ㊟</p>	
<p><u>3 試合形式</u></p> <p>全国(2) 7回終了時または1時間50分経過時点（全県大会は5 全県(6) 回終了または1時間30分経過時点）で同点の場合はタイ・ブレイクを適用する。 タイ・ブレイクは一死満塁で行い、打順は任意とし走者は打者の逆順とする。 打順は開始前に双方の監督、審判立会の上決定し、次回以降は前イニング終了後からの継続打順とする。（決勝戦は7回終了時点で同点の場合、適用する。） ※特別ルールブック P3 ㊟</p> <p>全国(7) タイムの制限：「監督またはコーチが投手の所へ行く回数」、「守備側」、「攻撃側」が1試合中に要求できるタイムは、それぞれ3回までとする。なお、タイブレイク時は2イニングにそれぞれ1回要求することができる。野手（捕手も含む）が投手の所へ行った場合、そこへ監督またはコーチが行けば双方1度として数え、逆の場合も同様とする。 ※特別ルールブック P12 Q&A(下段)</p>	<p><u>3 試合形式</u></p> <p>全国(2) 7回終了時または1時間50分経過時点（全県大会は5 全県(6) 回終了または1時間30分経過時点）で同点の場合はタイ・ブレイクを適用する。 タイ・ブレイクは一死満塁で行い、打順は任意とし走者は打者の逆順とする。 打順は開始前に双方の監督、審判立会の上決定し、次回以降は前イニング終了後からの継続打順とする。（決勝戦は7回終了時点で同点の場合、適用する。） タイ・ブレイクは0アウト1・2塁で行い、打順は継続打順とし、走者は打者の逆順とする。（決勝戦は7回終了時点で同点の場合、適用する。）次回以降も前イニング終了後からの継続打順とする。 ※特別ルールブック P3 ㊟</p> <p>全国(7) タイムの制限：「監督またはコーチが投手の所へ行く回数」、「守備側」、「攻撃側」が1試合中に要求できるタイムは、それぞれ3回までとする。なお、タイブレイク時は2イニングにそれぞれ1回要求することができる。 タイブレイク時は1イニングにそれぞれ1回要求することができる。 野手（捕手も含む）が投手の所へ行った場合、そこへ監督またはコーチが行けば双方1度として数え、逆の場合も同様とする。 ※特別ルールブック P12 Q&A(下段)</p>	<p>2025年 全日本 軟式野 球連盟 競技者 必携の 改訂に よる。</p>